

令和7年度 津和野町下水道事業会計補正予算（第1号）

（総則）

第1条 令和7年度津和野町下水道事業会計補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和7年度津和野町下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）		（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
		収	入	
第1款	下水道事業収益	252,535 千円	△ 2,038 千円	250,497 千円
第1項	営業外収益	198,902 千円	△ 2,038 千円	196,864 千円
		支	出	
第1款	下水道事業費用	252,535 千円	△ 2,038 千円	250,497 千円
第1項	営業費用	227,963 千円	△ 2,158 千円	225,805 千円
第2項	特別損失	80 千円	120 千円	200 千円

（資本的収入及び支出）

第3条 予算第4条本文かつこ書中「不足する額92,559千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,831千円、過年度分損益勘定留保資金等6,222千円、当年度分損益勘定留保資金等84,506千円で補填するものとする。」を「不足する額92,559千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,212千円、過年度分損益勘定留保資金等5,751千円、当年度分損益勘定留保資金等84,596千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）		（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
		収	入	
第1款	資本的収入	139,544 千円	- 千円	139,544 千円
第1項	企業債	115,600 千円	4,700 千円	120,300 千円
第2項	他会計補助金	544 千円	△ 8 千円	536 千円
第3項	国庫補助金	18,000 千円	△ 6,840 千円	11,160 千円
第4項	県補助金	4,500 千円	1,968 千円	6,468 千円
第5項	負担金等	900 千円	180 千円	1,080 千円

(企業債)

第4条 予算第5条に定めた企業債の限度額を次のとおり補正する。

(起債の目的)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
下水道事業債	30,600 千円	4,700 千円	35,300 千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第5条 予算第8条に定めた議会の議決を経なければ流用することのできない経費を次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 職員給与費	15,989 千円	117 千円	16,106 千円

(他会計からの補助金)

第6条 予算第9条本文中一般会計からこの会計へ補助を受ける金額、「126,050千円」を「129,004千円」に改める。

令和 7 年 9 月 5 日提出

津和野町長 下森 博之

津和野町下水道事業会計
補正予算に関する説明書

令和7年度津和野町下水道事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1	下水道事業収益		252,535	△ 2,038	250,497	
	1	営業外収益	198,902	△ 2,038	196,864	主たる営業活動以外から生ずる収益
		1 他会計補助金	125,506	2,962	128,468	一般会計繰入金
		2 補助金	14,000	△ 5,000	9,000	国県補助金

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1	下水道事業費用		252,535	△ 2,038	250,497	
	1	営業費用	227,963	△ 2,158	225,805	主たる営業活動に要する費用
		1 管 渠 費	8,405	1,650	10,055	管渠の維持管理に要する費用
		2 処 理 場 費	42,809	△ 3,955	38,854	処理場の維持管理に要する費用
		3 総 係 費	42,023	147	42,170	事業活動の全般に関する費用
	2	特別損失	80	120	200	
		1 過年度損益修正損	80	120	200	過年度損益修正損

資 本 の 収 入 及 び 支 出
収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1	資本の収入		139,544	-	139,544	
	1	企業債	115,600	4,700	120,300	
		1 企 業 債	115,600	4,700	120,300	下水道事業債
	2	他会計補助金	544	△ 8	536	
		1 他 会 計 補 助 金	544	△ 8	536	一般会計補助金
	3	国庫補助金	18,000	△ 6,840	11,160	
		1 国 庫 補 助 金	18,000	△ 6,840	11,160	国庫補助金
	4	県補助金	4,500	1,968	6,468	
		1 県 補 助 金	4,500	1,968	6,468	県補助金
	5	負担金等	900	180	1,080	
		1 受 益 者 負 担 金 等	900	180	1,080	受益者負担金

令和 7 年度 津和野町下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで)

(単位：円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	3,876,206
減価償却費	134,723,708
賞与等引当金の増減額(△は減少)	18,000
長期前受金戻入額	△59,377,746
受取利息及び受取配当金	△21,949
支払利息	22,442,000
未収金の増減額(△は増加)	5,779,276
未払金の増減額(△は減少)	△361,861
預り金の増減額(△は減少)	△100,000
小計	106,977,634
利息及び配当金の受取額	21,949
利息の支払額	△22,442,000
業務活動によるキャッシュ・フロー	84,557,583

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△39,618,182
国県補助金による収入	16,025,455
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	536,000
受益者負担金等による収入	981,818
基金の積立による支出	△21,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,095,909

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	24,800,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△141,543,763
資本費平準化債による収入	95,500,000
資本費平準化債の償還による支出	△44,531,575
その他の企業債による収入	13,900,000
その他の企業債の償還による支出	△2,425,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△54,300,338

資金増加額	8,161,336
資金期首残高	17,463,713
資金期末残高	25,625,049

給与費明細書

1 総括

(単位：千円)

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計
	特別職(人)	一般職(人)	報 酬	給 料	手 当	計		
補正後	0	2	0	8,160	5,245	13,405	2,701	16,106
補正前	0	2	0	8,160	5,173	13,333	2,656	15,989
比 較	0	0	0	0	72	72	45	117

* 職員数欄の () 内は、短時間勤務職員数について外書き

* 手当・法定福利費に引当金繰入額を含む

手当の内訳	区 分	扶 養	住 居	特殊勤務	時間外勤務	通 勤	期 末	勤 勉
	補正後	474	324	10	408	566	1,927	1,536
	補正前	414	324	10	408	566	1,915	1,536
	比 較	60	0	0	0	0	12	0

ア 会計年度任用職員以外の職員

(単位：千円)

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計
	特別職(人)	一般職(人)	報 酬	給 料	手 当	計		
補正後	0	2	0	8,160	5,245	13,405	2,701	16,106
補正前	0	2	0	8,160	5,173	13,333	2,656	15,989
比 較	0	0	0	0	72	72	45	117

* 職員数欄の () 内は、短時間勤務職員数について外書き

手当の内訳	区 分	扶 養	住 居	特殊勤務	時間外勤務	通 勤	期 末	勤 勉
	補正後	474	324	10	408	566	1,927	1,536
	補正前	414	324	10	408	566	1,915	1,536
	比 較	60	0	0	0	0	12	0

イ 会計年度任用職員

(単位：千円)

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計
	特別職(人)	一般職(人)	報 酬	給 料	手 当	計		
補正後								
補正前								
比 較								

* 職員数欄の () 内は、会計年度任用の職を占める職員であって、その一週間当たりの通常の勤務時間が常時勤務を要する職を占める職員の一週間当たりの通常の勤務時間に比し短い職員について外書き

手当の内訳	区 分	扶 養	住 居	特殊勤務	時間外勤務	通 勤	期 末	勤 勉
	補正後							
	補正前							
	比 較							

2 給料及び手当の増減額の明細

(単位：千円)

区 分	増減額	増減事由別明細		説 明	備 考
給 料	0	給与改定に伴う増減分		0	
		昇給に伴う増加分		0	
		その他の増減分		0	
手 当	72	制度改正に伴う増減分		72	扶養手当の制度改正
		その他の増減分		0	

3 給料及び手当の状況

ア. 職員一人当りの給与 (単位：円、歳)

区 分		行 (一)	行 (二)
補正後	平均給料月額	339,100	—
	平均給与月額	379,900	—
	平均年齢	41.0	—
補正前	平均給料月額	339,100	—
	平均給与月額	379,900	—
	平均年齢	41.0	—

イ. 初任給 (単位：円)

区 分	一般職 行 (一)	技能労務職 行 (二)	国の制度	
			行 (一)	行 (二)
高校卒	188,000	185,700	188,000	—
大学卒	220,000	—	220,000	—

ウ. 級別職員数 (単位：人、%)

区分	級	一般職 行 (一)		一般職 行 (二)	
		職員数	構成比	職員数	構成比
補正後	7級				
	6級				
	5級	1	50.0		
	4級				
	3級	1	50.0		
	2級				
	1級				
	計	2	100.0		
補正前	7級				
	6級				
	5級	1	50.0		
	4級				
	3級	1	50.0		
	2級				
	1級				
	計	2	100.0		

(級別の標準的な職務内容)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級
一般職 行 (一)	主 事 技 師	副主任主事 副主任技師	主任主事 主任技師	係 長 主 幹	課長補佐 企 画 員	課 長

エ. 昇給

(単位：人、%)

区 分		合計	代表的な職種					
			主 事 技 師	副主任主事 副主任技師	主任主事 主任技師	係 長 主 幹	課長補佐 企 画 員	課 長
補正後	職員数 a	2			1		1	
	昇給に係る職員数 b	2			1		1	
	号給数別内訳	0号給						
		1号給						
		2号給						
		3号給						
		4号給	2		1		1	
		6号給						
		8号給						
	比率 b/a	100			100		100	
補正前	職員数 a	2			1		1	
	昇給に係る職員数 b	2			1		1	
	号給数別内訳	0号給						
		1号給						
		2号給						
		3号給						
		4号給	2		1		1	
		6号給						
		8号給						
	比率 b/a	100			100		100	

オ. 期末手当、勤勉手当

(単位：月分)

区 分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	加算 措置	備 考
	6月(月分)	12月(月分)			
補正後	2.30	2.30	4.600	有	
補正前	2.30	2.30	4.600	有	
国の制度	2.30	2.30	4.600	有	

カ. 定年退職及び勧奨退職に係る退職手当

(単位：月分)

区 分	20年 勤続 の者	25年 勤続 の者	35年 勤続 の者	最高 限度	その他 加算措置
支給率等	24.586875	33.270750	40.803750	47.709000	定年前早期退職特例措置 1～21%加算
国の制度	同上	同上	同上	同上	同上

キ. 特殊勤務手当

(単位：%)

区 分	全職種	代表的な職種					
		主 事 技 師	副主任主事 副主任技師	主任主事 主任技師	係 長 主 幹	課長補佐 企 画 員	課 長
給料総額に対する比率	0.12						
支給対象職員の比率	100.00			50.00		50.00	
代表的な特殊勤務手当の名称		各種徴収外勤従事手当					

ク. その他の手当

区分	国の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同じ	
住居手当	異なる	支給対象となる家賃額の下限：国16,000円、町12,000円 手当の上限額：国28,000円、町27,000円
通勤手当	同じ	

令和7年度 津和野町下水道事業予定貸借対照表
(令和8年3月31日)

(単位：円)

	資	産	の	部	
1 固 定 資 産					
(1)有形固定資産					
イ 土 地			83,863,718		
ロ 建 物	163,770,902				
減価償却累計額	<u>△ 84,046,137</u>		79,724,765		
ハ 構 築 物	5,739,853,081				
減価償却累計額	<u>△ 1,983,665,896</u>		3,756,187,185		
ニ 機 械 及 び 装 置	1,011,971,968				
減価償却累計額	<u>△ 791,610,552</u>		220,361,416		
有形固定資産合計				4,140,137,084	
(2)無形固定資産					
イ ソフトウェア			232,286		
無形固定資産合計				232,286	
(3)投資その他の資産					
イ 基 金			19,069,833		
投資その他の資産合計				19,069,833	
固定資産合計					4,159,439,203
2 流 動 資 産					
(1)現金預金				25,625,049	
(2)未収金				3,336,149	
流動資産合計					28,961,198
資産合計					<u>4,188,400,401</u>
	負	債	の	部	
3 固 定 負 債					
(1)企業債					
イ 建設改良費等の財源					
に充てるための企業債		1,256,661,937			
ロ 資本費平準化債		528,873,466			
ハ その他の企業債		84,376,000			
企業債合計			1,869,911,403		
固定負債合計					1,869,911,403
4 流 動 負 債					
(1)企業債					
イ 建設改良費等の財源					
に充てるための企業債		133,813,603			
ロ 資本費平準化債		45,812,717			
ハ その他の企業債		10,074,000			
企業債合計			189,700,320		
(2)未払金			2,608,060		
(3)引当金					
イ 賞与等引当金		1,258,000			
引当金合計			1,258,000		
流動負債合計					193,566,380
5 繰 延 収 益					
(1)長期前受金		4,485,819,451			
収益化累計額	<u>△ 2,587,117,685</u>		1,898,701,766		
繰延収益合計				1,898,701,766	
負債合計					<u>3,962,179,549</u>
	資	本	の	部	
6 資 本 金					
(1)資本金			121,962,504		
資本金合計					121,962,504
7 剰 余 金					
(1)資本剰余金					
イ 国 県 補 助 金		32,090,978			
ロ 他 会 計 補 助 金		51,772,740			
資本剰余金合計			83,863,718		
(2)利益剰余金					
イ 当年度未処分利益剰余金		20,394,630			
利益剰余金合計			20,394,630		
剰余金合計				104,258,348	
資本合計				226,220,852	
負債資本合計				<u>4,188,400,401</u>	

収益的収入及び支出

収入

(単位：千円)

款	項	目	補正前の額	補正額	計
1 下水道事業収益			252,535	△ 2,038	250,497
	1 営業外収益		198,902	△ 2,038	196,864
		1 他会計補助金	125,506	2,962	128,468
		2 補助金	14,000	△ 5,000	9,000

支出

(単位：千円)

款	項	目	補正前の額	補正額	計
1 下水道事業費用			252,535	△ 2,038	250,497
	1 営業費用		227,963	△ 2,158	225,805
		1 管路費	8,405	1,650	10,055
		2 処理場費	42,809	△ 3,955	38,854
		3 総係費	42,023	147	42,170
	2 特別損失				
		1 過年度損益修正損	80	120	200

(単位：千円)

節	金額	説明
1 他会計補助金	2,962	一般会計繰入金 2,962
1 国庫補助金	△ 5,000	国庫補助金 △ 5,000

(単位：千円)

節	金額	説明
1 修繕費	1,650	修繕費 1,650
1 委託料	△ 5,000	計画策定業務委託料 △ 5,000
2 修繕費	1,045	修繕費 1,045
1 手当	72	扶養手当 60 期末手当 12
2 法定福利費	45	共済組合負担金 45
3 修繕費	30	修繕費 30
1 過年度損益修正損	120	過年度損益修正損 120

資 本 的 収 入 及 び 支 出
収 入

(単位：千円)

款	項	目	補正前の額	補正額	計
1 資 本 的 収 入			139,544	-	139,544
	1 企 業 債		115,600	4,700	120,300
		1 企 業 債	115,600	4,700	120,300
	2 他 会 計 補 助 金		544	△ 8	536
		1 他 会 計 補 助 金	544	△ 8	536
	3 国 庫 補 助 金		18,000	△ 6,840	11,160
		1 国 庫 補 助 金	18,000	△ 6,840	11,160
	4 県 補 助 金		4,500	1,968	6,468
		1 県 補 助 金	4,500	1,968	6,468
	5 負 担 金 等		900	180	1,080
		1 受益者負担金等	900	180	1,080

(単位：千円)

説	金額	説 明
1 企業債	4,700	建設改良費等の財源に充てるための企業債 4,700
1 他会計補助金	△ 8	一般会計補助金 △ 8
1 国庫補助金	△ 6,840	国庫補助金 △ 6,840
1 県補助金	1,968	県補助金 1,968
1 受益者負担金等	180	受益者負担金 180

注記事項

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1 固定資産（償却資産）の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法

定額法による。

・主な耐用年数

建物 8年～50年

構築物 10年～50年

機械及び装置 10年～20年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法

定額法による。

・主な耐用年数

ソフトウェア 5年

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、下水道事業が每期支出する退職手当組合に対する一般負担金を除き、一般会計がその全部を負担することになっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与等引当金

職員の期末手当、勤勉手当及び法定福利費等の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上する。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上する。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

II 予定貸借対照表等に関する注記

1 後年度において一般会計が負担する企業債の償還に関する事項

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は以下のとおりである。

令和6年度 (令和7年3月31日)	令和7年度 (令和8年3月31日)
2,113,912,061	2,059,611,723

III セグメント情報に関する注記

1 報告セグメントの概要

津和野町下水道事業会計は、特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水事業を運営しており、各事業で運営方針等を決定していることから、報告セグメントを2つとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
特定環境保全公共下水道事業	特定環境保全公共下水道計画区域において汚水を処理する業務
農業集落排水事業	農業集落排水処理区域において汚水を処理する業務

2 報告セグメントごとの営業収益等

前年度 (令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位：円)

	事業区分		合計
	特定環境保全 公共下水道事業	農業集落排水事業	
営業収益	57,892,735	780,110	58,672,845
営業費用	194,992,665	4,772,000	199,764,665
営業損益	△137,099,930	△3,991,890	△141,091,820
経常損益	8,604,614	2,998,308	11,602,922
セグメント資産	4,237,610,392	43,492,475	4,281,102,867
セグメント負債	4,018,882,669	39,875,552	4,058,758,221
その他の項目			
他会計繰入金	130,928,000	6,194,000	137,122,000
減価償却費	128,105,756	2,813,572	130,919,328
特別利益	6,231,064	-	6,231,064
特別損失	1,306,662	8,900	1,315,562
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	103,945,455	-	103,945,455

当年度 (令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：円)

	事業区分		合計
	特定環境保全 公共下水道事業	農業集落排水事業	
営業収益	47,904,092	855,455	48,759,547
営業費用	213,739,115	5,388,102	219,127,217
営業損益	△165,835,023	△4,532,647	△170,367,670
経常損益	3,833,252	224,773	4,058,025
セグメント資産	4,147,354,461	41,045,940	4,188,400,401
セグメント負債	3,924,975,305	37,204,244	3,962,179,549
その他の項目			
他会計繰入金	125,015,000	3,997,000	129,012,000
減価償却費	131,910,136	2,813,572	134,723,708
特別利益	-	-	-
特別損失	181,819	-	181,819
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	39,618,182	-	39,618,182

IV リース契約に関する注記

- 1 リース料総額が300万円以下のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理を行っている。

V その他

- 1 引当金の取崩

(単位：円)

	令和6年度 (令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)	令和7年度 (令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)
賞与等引当金	-	1,240,000